

組合に関わる人の声

マルチワーカー (派遣職員)



地域の人とつながる きっかけに

- 移住して知り合いがなかった地域でも、様々な仕事を通じて地域の人々とつながることができました。
- 組合や派遣先の方々が知り合いを積極的に紹介してくれて、地域で生活していくうえで大きな支えとなっています。
- 組合のおかげですぐに地域に溶け込めたと思います。



自分らしい働き方・暮らし と向き合える

- 様々な仕事を体験できるのが魅力です。働きながら、自分に向いている仕事を探せます。
- 話すことが好きで、人と接する仕事に多く派遣され充実しています。
- 農業に興味があり、組合で働くことを通じて農機具を扱えるようになりました。
- 組合は派遣先や働く時間について相談にのってくれるので、自分に合った働き方ができます。
- ワークライフバランスの見直しにもつながり、余った時間を趣味や副業に充てています。



組合



組合で地域の将来を支えたい

- 人手不足の地域を支えたいと思い、同じ思いを持つ事業者とこの組合を立ち上げました。
- 派遣職員が気持ち良く働けるよう、密にコミュニケーションを取っています。
- 派遣職員と地域をつなぐ役割を果たしていきたいです。
- 地域の次世代を担ってくれる人を育てていきたいと考えています。

派遣先事業者



職場や地域に必要な存在

- 繁忙期の人手不足の解消につながっています。
- マルチワーカーの方の中には若い方も多く、力仕事やデジタルの面でも頼りになります。
- 職場の雰囲気が明るくなりました。事業者同士のつながりも生まれ、地域が活性化しています。
- 将来的には関心のある方への事業承継も検討したいです。

市町村



地域全体の活性化につなげたい

- 今の一番の困りごとは人手不足なので、組合の存在は大きいと感じています。
- 組合を通じて移住者や地域内の若者が定着して、地域の伝統行事などの地域活動にも積極的に参加してくれることで地域の活性化につながることを期待しています。

お問い合わせ

- 制度全般に関するご質問は、総務省 地域自立応援課までお問い合わせください。
総務省 地域自立応援課 TEL 03-5253-5394

各組合の詳しい情報や募集内容は、各組合のホームページ等でご確認ください。



ご存知ですか？

特定地域づくり事業 協同組合



自分にあった
仕事を見つけない!!

移住したい!!

地域に根ざした
仕事がしたい!!

地域とつながる
マルチワーク
広がってます!



働きながら、地域とつながる。 マルチワークで自分らしく働こう。

地域に根ざした仕事をしたい。色々な仕事をして経験を積みたい。

生まれ育った地域のために働きたい。

そんなあなたの想いに応えるのが「特定地域づくり事業協同組合制度」です。

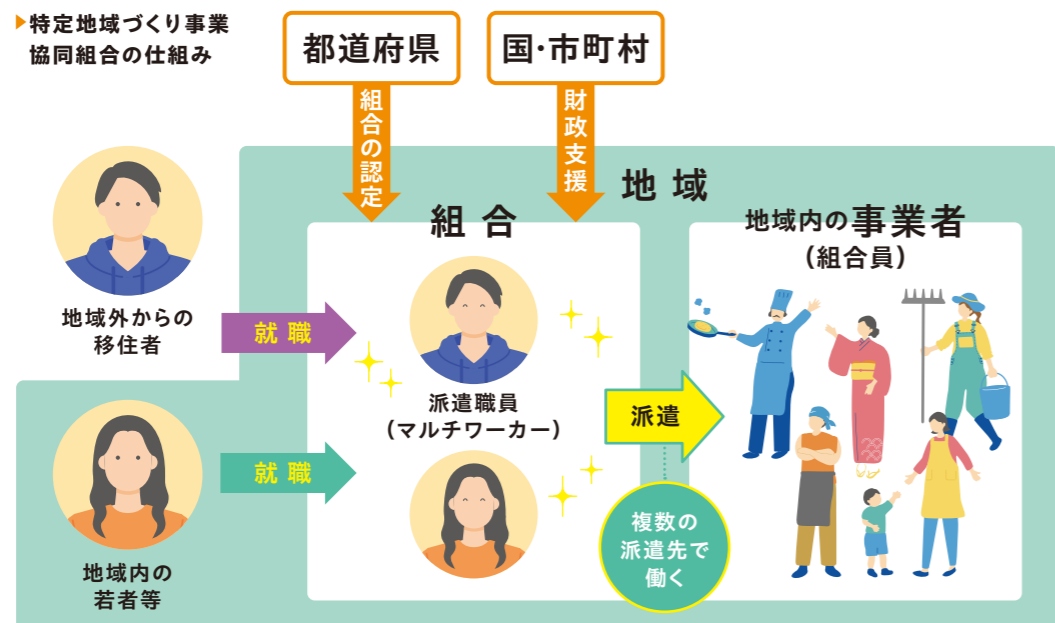
この制度では、複数の仕事を組み合わせる「マルチワーク」で、

地域と人をつなぐ新しい働き方を生み出しています。



? 特定地域づくり事業協同組合とは

▶ 特定地域づくり事業協同組合の仕組み



POINT

- 組合に無期雇用の派遣職員として就職し、組合から給与を支給
- 健康保険・厚生年金保険に加入
- 教育訓練、キャリアアップ支援
- 地域の様々な仕事ができる



特定地域づくり事業協同組合制度は、人口急減地域で、無期雇用で安定した働き方を生み出すための仕組みです。組合が人材を無期雇用の派遣職員として雇用し、地域内の事業所に派遣することで、年間を通じて働ける環境をつくります。移住者や地域の若者などに就業の場を提供することで、人材の育成・定着を進め、地域の活性化を目指します。

- ▶ 対象：人口規模・人口密度・事業所数等に照らし、人材確保に特に支援が必要な地区として知事が判断 ※過疎地域に限られない
- ▶ 認定手続：事業協同組合の申請に基づき、都道府県知事が認定(10年更新)
- ▶ 特例措置：労働者派遣法に基づく労働者派遣事業(無期雇用職員に限る)を届出で実施可能

? どのような働き方

季節や曜日・時間に合わせて、農業・飲食業・製造業など複数の仕事に携わります。地域の様々な事業所で働くことで、幅広く仕事の経験を積むことができます。仕事の内容は、地域の特徴や季節などによって異なります。

▶ 働き方の例

季節ごとに仕事が変わる働き方

4 Apr	5 May	6 Jun	7 Jul	8 Aug	9 Sep	10 Oct	11 Nov	12 Dec	1 Jan	2 Feb	3 Mar
農業				宿泊業				酒造業			

曜日によって仕事が変わる働き方

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
漁業				飲食業		

1日の中で複数の仕事を担う働き方

9:00	12:00	15:00	20:00
こども園	休憩	学習塾	

全国で広がる 特定地域づくり事業協同組合

特定地域づくり事業協同組合は、制度創設以来、全国で拡大しています。

令和2年度
5組合

令和7年度
135組合

(令和7年12月1日現在)

特定地域づくり事業協同組合 よくある質問

どのような分野の仕事で働けますか?

組合が所在する地域の特徴によって、農業、漁業、宿泊業、飲食業、製造業、卸売業、小売業など様々です。具体的な派遣先については本人の希望や事業者のニーズを踏まえ、組合で調整します。

マルチワーカーにはどんな年代・出身の人が多ですか?

10~30代の方が約6割を占める一方で、40代以上の方も全体の4割を占めており、幅広い年代の方が活躍しています。また、Uターンを含め、約6割の方が地域外からの移住者です。

将来的に地域で独立や転職もできますか?

これまで組合を退職された方のうち、約3割は派遣先の事業者就職しています。このほか、地域内で派遣先以外の事業者への就職や起業など、退職者の約半数が引き続き地域で居住・活動しています。